

総務常任委員会と所管事務調査

6月16日

質問 「議案第41号小城市病院事業基金条例」について、病院事業の基金は多久市においても同様に制定され内容についても同じなのか。また、基金については、どのような方法で行うのか。

答弁 基金条例を制定するのは、小城市だけであり多久市の方では予定されていない。また、運用については、金融機関等に預金し、利子等の運用益が生じた場合には、予算計上して基金に繰り入れることとしている。

質問 「議案第47号小城市廃棄物の減量推進、適正処理等に関する条例の一部を改正する条例」についてクリーンヒル天山の供用開始に伴う事業系可燃物指定袋の廃止とあるが、事業系ごみ排出者にとってメリットになるのか。また多久市民と小城市民のゴミの出し方について、統一されているか。

答弁 従来は、事業系の可燃ごみについては、指定袋に入れて中継センターまで持参してもらっていたが、クリーンヒル天山に直接持ち込まれる場合には、袋の指定はなくトラック等に積んで持込み重量

制による料金徴収を行うこととなっている。また、小城市と多久市民のゴミの出し方について、一部まだ統一されていない部分があるが、今後統一できるよう協議し、努力する。

質問 「議案第65号令和2年度小城市一般会計補正予算(第4号)」の(新規)の(仮称)小城フットボールセンター整備事業は、人工芝での整備を予定されているが天然芝にしてプロを呼べる施設にし、経済効果を見込むことはできないのか。

答弁 天然芝と人工芝の違いは、天然芝の場合使用した後、整備するため養生期間を設ける必要があるため、施設として維持管理が多くなり、稼働率も悪く、人工芝の維持管理費の方が安価である。

また、プロが使用すれば、それに付随する観客席やロッカールーム等施設を整備せざるを得なく多大な費用が必要になる。佐賀県サッカー協会の勧めもあり、人工芝での整備を計画している。

防災備蓄倉庫の現地視察（6月16日、牛津公民館）

防災設備事業に関連し、避難所運営について、拠点避難所の一つである牛津公民館及び牛津公民館北側にある防災備蓄倉庫を視察し、コロナ禍での感染拡大防止対策について説明を受けた。



▲非常食



▲避難所の説明を受ける委員



▲防災備蓄倉庫

質問 「議案第45号小城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」について、食事提供に要する費用とはどういうことか。

答弁 副食費のことである。令和元年9月までは、保育料の中に給食の副食費が含まれていたが、今回の制度改正に伴い副食費が保護者負担とされた。所得に応じて保育料を段階的に定めていたが、これまで保育料が無料であった方々が副食費を負担する必要があるため、減免措置を講じることとする。

質問 「議案第49号令和2年度小城市一般会計補正予算(第3号)」について、三日月幼稚園を認定子ども園化した場合の定員170名の内訳は。

答弁 幼稚園相当である1号が100名、保育園相当の2号が45名、3歳未満の3号が25名となる。

質問 「報告第4号平成31年度小城市一般会計繰越明許費繰越計算書の保健福祉施設災害復旧事業」について、保健福祉センターアイルは10月から再開できるのか。

答弁 5月に入札を行い、9月30日までの工期としており、現在のところ予定通り進んでいる。

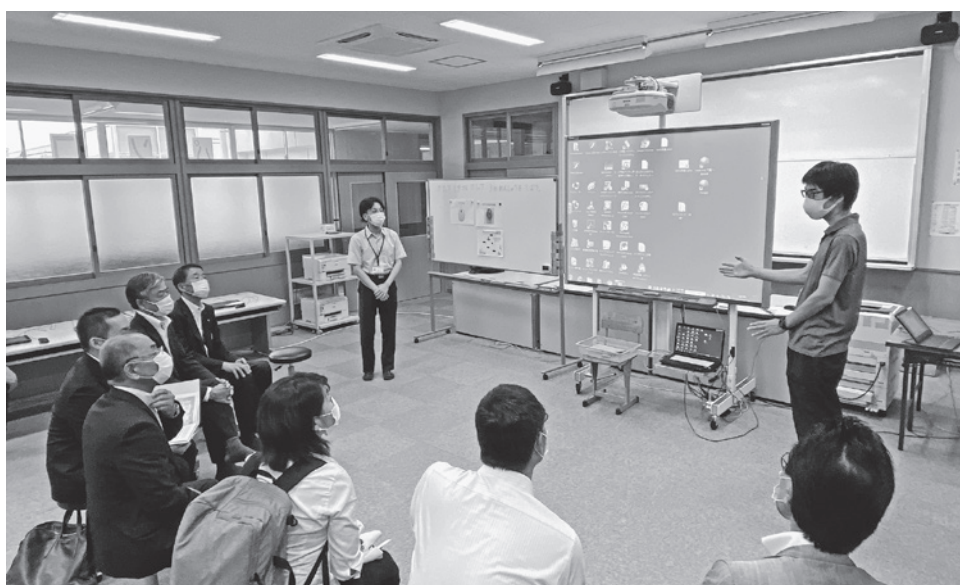
教育情報化推進事業の現状調査（6月18日、三日月小学校）

小城市は全国に先立って平成24年度からICT教育に取り組み、全ての学級に電子黒板を配置し、パソコンやタブレットの活用も進めてきた。三日月小学校ではパソコン教室での1年生の授業を視察し、担当教員と、小城市に3名配置されているICT支援員が機器の取り扱いのサポートや、トラブルに対応している。また、教員の方々の学校事務をサポートする校務支援システムも活用し、子どもたちの成績・出欠状況・健康管理など様々な面でICTを活用した管理をしている。

今後の課題としては、国が進める全ての子どもたちに1台ずつパソコンを配備された場合の更新費用や、今年度発生したコロナ禍における長期休業などに対応する為の活用などがあげられる。



▲教育情報推進事業の説明を受ける委員



▲ICT教育の説明を受ける委員

質問 「議案第49号小城市一般会計補正予算」について拠点商業施設水防対策補助事業についてセリオなどの箇所に設置をして水の流入を止めるのか、また入口等は何か所あるのか。

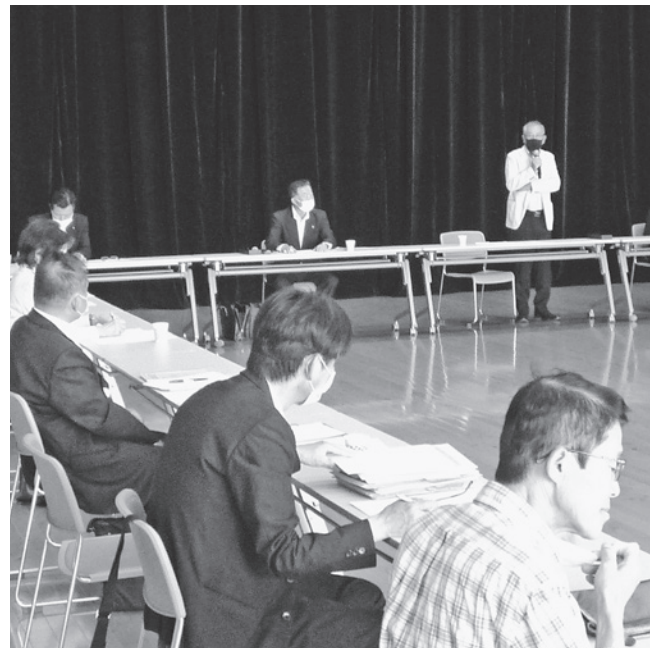
答弁 前面の入口、搬入口の全部、16か所に設置するが、かなりの時間がかかるので大雨が予測される時は事前に準備をすることが必要となる。

質問 「議案第65号令和2年度小城市一般会計補正予算（第4号）」で農林水産業継続応援給付金事業について野菜類とは何をさすのか、また水産業にはノリ、サルボウ貝等も含むのか。

答弁 野菜類全般、水産業のノリはコロナの影響はほとんどなかったと聞いているが、要綱上は農林水産業全般に幅広くとっている。

質問 テイクアウト・デリバリー推進補助事業で以前より出前配達をされている飲食店も看板を出しておかなければならないのか。

答弁 支給要件としては食品衛生法の許可を受けているところ、店舗に椅子・机等を備えた飲食スペースがあること、SNSやインターネット上にテイクアウト・デリバリーを実施している旨の広告を行っていること、店舗の外からテイクアウト・デリバリーをしていることが確認できるような看板や旗等を設置していることとしている。



▲▼小城市内各種経済団体との意見交換会



新しい農業委員が決まる

小城市農業委員会委員の任期が令和2年7月19日をもって任期満了となるため、今議会に上程されておりました下記14名の任命議案について、同意いたしました。

新農業委員の任期は、令和2年7月20日から令和5年7月19日までの3年間となります。

【50音順】



池田 政孝氏



江里口 勇氏



江里口泰信氏



古賀 義博氏



下村 啓子氏



高塚 和行氏



中村津多子氏



西村 新二氏



野方 俊彦氏



野口 浩美氏



深河 文雄氏



松尾 正人氏



三根 祐喜氏



本村 教昭氏



▲クリーンヒル天山

令和2年4月1日より稼働しているクリーンヒル天山の視察を行なった。



▲小城工業団地（ファクトリーパーク）内



▲小城スマートインターチェンジ周辺

豪雨による災害箇所視察を行った。

所管事務調査

各常任委員会

総務常任委員会（7月10日）

産業建設常任委員会（7月15日）